

Four plans in reforming lessons of
中学社会地理 Geography

4つの授業改革案

(波野村立榑木野小学校教諭 村上 浩一)
次の目次に従って、述べていくことにする

目 次

1 . はじめに	1
2 . 魅力ある授業づくりのために	2
3 . 4つの授業改革案	6
1) 目次配列の変換	6
2) 教室に実物を	1 2
3) シュミレ - ション・地理	2 0
4) クイズ・パズルの導入	
4 . おわりに	

1 . はじめに

コンピュータと授業、一見、何の関係もなさそうだが、これがおおありである。

コンピュータ、これを面白くするもしないも、ソフト次第なのだ。つまり、ソフトが面白ければ、後は、コンピュータのキを押して(ハード)楽しめばいい。

授業もそうだ。授業を面白くするもしないも、教材次第だ。すなわち、教材が面白いものであれば、後は、発問や指示を生徒の実態に合わせて(教育技術)楽しめばいい。

中学社会科、ほとんどの生徒が楽しくないという。

どうすればよいか。私なりに3年間の中学校教師生活において研究を進めてきた。それを以後、「提案」という形で述べていくことにする。

2 . 魅力ある 授業づくりのために

私の知る限り、一般的に生徒の社会科の授業に対する感情・行動は、次のような図式になる。

ノ・トと講義——することがない——た
いくつ、ひま——面白くない——眠くな
る——眠る

社会科の授業に「魅力」がないから、こうなってしまうのである。どこに問題があるのか。

授業づくりをする時に、考える要素として次のようなものがある。

・教材（資料など）・指導法　・目標
・内容　・単元計画　・生徒の実態
・発問と指示　・評価　　e t c .

講義式授業に欠けている点は何か、検討していくことにする。

目標、内容、計画はあるだろう。評価はどうか。これはないだろう。これがあると、生徒はうかうかできないからである。例えば、その時間の終末に「どんなことがわかりましたか」とか聞かれるとわかっていると、すくなくとも大切なことはききのがせないからである。

実態は、わかっていても把握していないだろう。つまり、「面白くない」という生徒の気持ちを。

発問・指示はないと断言できる。なぜなら、講義にそんなものは必要ないからである。教材、指導法はあつただろう。社会科に資料はつきものだし、講義という指導がある。

社会科という教科は、「つまらない授業」に陥る危険性が高い。「教える」ことばかりなのだから。

さて、社会科の有名な実践に共通している

ことは、次のことだ。

1つの教材を提示し、様々な発問・指示を巧みにいれこんで、生徒が考え込んでいく過程で、教えるべきことを教えていくやり方である。

このパターンで授業を活性化していくためには、1つだけ条件がある。それは、次のようなことである。

魅力ある教材、又は指導法が必要不可欠である。

「魅力ある」とは、何か。それは、次のようなことと考えたい。

1. 初めて見たり、聞いたりする
2. 生徒の考えがくつがえされる
3. 生徒の興味・関心をひく
4. 生徒が面白いと感じる

要するに、中学社会を生徒に「面白い・好き」と言わせるには、「魅力ある授業づくり」を実践していかなければならないのである。そのためには、教材開発という視点、そして指導法という視点の2つが必要である。

これから、3年間の実践を元に、地理的分野における4つの授業改革案を提案していくことにする。

3. 4つの授業改革案

(主に、世界地理の実践をもって示す)

1) 目次配列の変換

7社の教科書の目次配列を調べた所、細部の分け方に違いはあるものの、おおよそ次のような順序になっている。

- 1 . アジア
- 2 . アフリカ
- 3 . ヨ - ロッパ
- 4 . ソ連
- 5 . 北アメリカ
- 6 . 南アメリカ
- 7 . オセアニア
- 8 . 両極

一方、『中学校指導書 社会編』（文部省 S 5 2）を調べてみたが、順序については特別言及されていない。

そこで、目次の配列を自由に変換してみることがここで提案したい。というのは、次のような経験からである。

日本地理を授業した時は、教科書の目次通りに進めていった。「九州」の次は「中国・四国」、そしてその次は「近畿」と、当然の如く、授業が進んでいく。ところが、生徒は、何の問題意識ももっていないことに気付いた。全く「魅力」がないのである。

さて、目次を入れ換えることによって、生徒を「今日からは、どこの学習だろうか」というワクワクした気分させることができる。それも、「今日から 地方を学習していきます」とやったのでは、全然面白くない。どこを学習するのか、生徒に推理させるのである。つまり、簡単なスリルを与えるのである。手順を示す。

手 順

- 1 . 世界地図を掲示する
- 2 . 大陸名、又は地域名の復習をする
- 3 . その地域の特色ある物をいくつか提示して、ヒントとする
- 4 . 「どこの地域の物でしょうか」と問いかける
- 5 . 「今日から 地域の学習していきます」と言って、学習していく
- 6 . 全くの遊びにならないように、学習項目や内容は確実におさえていく

「特色ある物」とは、特産物など、生徒の固定観念を覆し、そして意見がわかるよう

な物であればよい。

では、その実践例を1つ紹介する。

「ソ連」を絵はがきで導入

ソ連邦ウズベク共和国のタシケント放送局から送られてきたはがき大の建造物の写真を「特色ある物」として使う。

これは、私がBCL (broadcasting listeners) で手にいれた物である。

〔タシケント放送 21:00 ~ 23:30
英語 周波数 15115,9600,9540,6025 HZ〕

世界地図を掲示して、今まで学習してきた箇所を確認する。後残っている箇所は、次の通り。(北アメリカ、西アジアとアフリカ、ソ連と東ヨーロッパ、東アジアと南アジア、日本)

発問 1

今から配る絵はがきは、ある国の建物の一部です。一体、どこの国のものでしょうか。1人1枚ずつですが、自由に動き回って交換してもいいです。時間は5分間です。

例えば、次のような物である。

思い思いの所に行って、交換しながら、どこかを話し合っている。質問に来た。

「言語は何ですか」「宗教は何ですか」「人口は何人ですか」「民族は何ですか」「どんな気候ですか」

そこで、気候は「乾燥帯」と告げ、後は「ノ・コメント」と言う。

指示 1

では、手を挙げて下さい。

次のようになった。〔日本0人、北アメリカ0人、東ヨ・ロッパとソ連1人、東アジアと南アジア15人、西アジアとアフリカ17人〕そこで、つぎのように言う。

「屋根が丸いのは、モスクという寺院です宗教はイスラム教です。」

発問 2

もう1回聞きます。どこの物ですか。

次のようになった。〔西アジアとアフリカ27人、東アジアと南アジア6人〕

説明 1

実は、これはソ連の絵はがきなんですよ。ソ連は、人口が2.8億人、面積が2240万km²で日本の約60倍、言語はロシア語です。この絵はがきは、タシケントという所の物です。どの辺にありますか。赤丸をつけなさい。その近くに「ウズベク共和国」とあるでしょう。ソ連は、世界で最も多くの民族が居住する国家で、50～60の民族が住んでいます。（以下省略）

この後、ソ連の学習をしていく。（ここまで、35分）

このような授業について、生徒はこう言う

- ・「今日はどこかな」とワクワクしてくる。
- ・人はどう考えて、そこと判断したのか、聞けるので、自分の意見と比較できて面白い。
- ・教科書がどこをいつているか、わからなくなる。

2) 教室に実物を

実物教材が魅力を持っている、ということは論を待たないであろう。写真や絵より、やっぱり実物である。我々社会科教師は、できる限り実物を教室で生徒に見せたいものである。

ここで、実物教材を使う時の技術をまとめておく。

技 術

1. 実物をそのまま見せるより、袋等でおおって、わざと「じらす」ようにして提示する方が生徒を引き込みやすい生徒にワクワクする期待感を持たせられるからである。
2. 実物は、見せるだけでは物足りない触らせたり、臭わせたり、食べさせたり、五感を使わせるべきである。そうしなければ、効果半減である。
3. 又、授業の中に、あるいは単元の中に位置づけられるかが、腕の見せ所である。

私は、次のような実物を収集し、授業で使ってみた。

実 物 例

・外国紙幣，硬貨 ・コ－ヒ－豆，・羊毛，原毛 ・綿花 ・ココやし ・外国新聞 ・サハラの砂 ・シラス ・石炭，石油 ・和紙 ・輸入果物 ・切手
・まゆ，生糸 ・葉巻 ・香辛料 ・紅茶 ・ココア ・鉄鉱石 ・サンゴ ・沖縄パスポート ・天然ゴム ・インドの線香 ・パスポート ・その他

この実物教材の使用は、1の「目次配列の変換」にすごく関係がある。よって、たくさん集めたいものである。

では、ここで天然ゴムと外国紙幣を使った実践を紹介する。

プランテーション—天然ゴムとバナナ—

天然ゴムを紙袋に包んで、班に一個ずつ回す。臭うだけである。

発問 1

すごい臭いがするでしょう。これ、何だと思いますか。

「くせ - 」と口々に言い出す。次のようなものが出された。

- ・馬の糞 ・らくだの糞 ・ゴム ・鯉節
- ・何かの魚を干した物

包みを開けさせる。「天然ゴム」であることを知らせる。

説明 1

この天然ゴムは、マレ - シア、インドネシア、タイなどの東南アジアで主に生産されています。

天然ゴムの生産量：1 マレ - シア
2 インドネシア 3 タイ （板書）

外国人（ヨ - ロッパやアメリカ）がマレ - 人を使って、ゴム園を経営しています。

「東南アジア」を学習していくことを知らせる。

カナダ——カナダドルを使って——

1 カナダドルの裏・表を見せて、次のように問う。「今日は、カナダについて学習します。」

指示 1

このお金に印刷してあることを、全て書きなさい。

・女の人がかかっている ・船が海か湖に浮かんでいる ・木材がある ・城がある ・多く色を使っている ・マ - クにイギリスの

国旗が描かれている ・サインがある

「女の方は、エリザベス女王です」と言ったら、生徒が発問してくれた。

発問 1

なぜ、カナダの紙幣にイギリスの女王が描かれているのですか。

「イギリスの植民地」と自身なしげに返ってきた。「そうです」と言って、次に進める

発問 2

どうして、木材が紙幣に描かれているのでしょうか。

こうやって、紙幣の特色を授業の内容に活かしていったのである。その他、「BANQUE D U CANADA--BANK OF CANADA」など、なぜ2カ国語で書かれているのかを問うていった。

こんな授業に、生徒はこう感想をもらす。

・印象に残っていい。

- ・世界のめずらしい物が見れるのでいい。
- ・手に触れるのがいい。
- ・先生がいつもと違って、大きな袋などを持ってくると、これ食べれるのかなと、心がドキドキしてきます。これからも、珍しい物を見せて下さい。
- ・授業のためなら、どこへでも行くのですか

この手の授業の問題点は、どうやって教材を開発したり、収集したりするかである。意外と手間がかかるものである。

方法論については、ここでは紙面が足りないのので、又別の機会に譲りたい。

そこで、一応ここでは、前に上げた物について、いくつか入手先を掲げておくことにする。

大手デパート . . . 外国硬貨 , コ - ヒ - 豆
輸入果物 , 紅茶 , ココア , 切手 , 香辛料

博物館 , 催し物会場 . . . サハラの砂 , イ
ンドの線香 , 外国カレンダー , 黄鉄鉱 , 葉巻
現地 , 現場 . . . 石炭 , シラス , ココやし
和紙 ,

企業の利用 . . . 天然ゴム , まゆ , 生糸 ,
石油 , 原油 , 羊毛 , 原毛 ,

その他、実物にこだわらないと、教材はそこいらにたくさんあるものである。

- ・視聴覚——民族音楽 , イメ - ジ音楽 , 自然の音 , 奄美島唄 ,
- ・文書——町勢要覧 , パンフレット

こういう教材について述べても、一本の論文になる。実を言うと、教材開発というのは手間はかかるが、とても面白い物なのである

3) シュミレ - ション・地理

「旅」、この言葉に妙に引かれるのは私だけではなからう。時刻表でも見ていると、何かワクワクしてくるものがある。旅と地理は欠くことができないものであると思う。

そこで、行った「気」にして、地理の学習を組んでいけば、学習効果が上がるのではないか、名付けて、「シュミレ - ション・地理」である。(旅行模擬体験)

旅行模擬体験の効果とは、 . . .

1. 学習意欲の喚起（自分が行く気になれる。それを学習に組んでいく。）
2. 学習課題の喚起（自分で学習を組んでいける。自己学習力）
3. 将来のために（旅行プランを作り、旅行の知識が身につく。）
4. 面白さ（時刻表を見て、ワクワクする気分をシュミレートできる。）

国内旅行（日本地理）では、次のようにして進めていった。

「時刻表、パンフレットを左手に、地図帳と教科書を右手に」

国外旅行（世界地理）では、次のようにした。

1. パスポートを一人一冊、持たせる。
2. パスポート申請も体験させる。
3. 国際線の飛行機の中を実感させる。
4. 時差の計算をさせる。
5. 通貨，そして、現地の天気も取り入れる。

まさしく、本物を体験させるのである。では、その実践を紹介することにする。

模擬海外旅行Ⅰ——導入編——
(西ヨ - ロッパ)

アイマスクを見せて、次のように問う。

発問 1

これは、どこで使う物ですか。

「目隠しの時に使う。」とか、「夜、寝る時に使う。」とか出してくる。「これは、海外旅行の時、機内で寝る時に使うアイマスクという物です。」と言う。

発言 1

では、ただ今より、ヨ - ロッパへ海外

旅行に出かけましょう。

発言 2

そこで、まず、パスポートの申請をしなければなりません。

発言1、2で「ウツソ - 」といった顔つきになり、教室がにわかに活気づき、そわそわしてきた。

「パスポートを申請するには、次のような書類が必要です。」と言って、県総務課広報外事課より出されている「一般旅券の新規申請について」というプリントを配布する。一通り説明して、「一般旅券発給申請書」を印刷したプリントを配布する。そして、班一枚ずつ見本を配る。

指示 1、2

- 1、見本を参考にして、必要事項を今から10分以内で書いてしまいなさい。
- 2、できた人は、持ってきてなさい。

いつにもなく、猛スピードである。氏名欄に、ロ - マ字で名前の書けない生徒には書いてやる。遅い生徒で、15分までにはできた。早い生徒には、次の指示を出す。偽造パスポートと前出の外事課よりの「旅券を受け取ったら」というプリントを渡して、次のように言う。

指示 (2)

パスポートとプリントを見て、パスポートに氏名や身長、生年月日などを書きこみなさい。

全員パスポートを受給してから、

指示 3

自分のパスポートを上を上げなさい。

と言って、確認させた。家に帰ってから、写真をはったり、名前を書いたりしておくように言う。本物の私のパスポートを見せる。

発言 3

毎時間、このパスポートは持って来なさい。忘れたら、授業は受けられませんよ。

と冗談を言う。偽造パスポートを見て、皆喜んでいた。

次に、予定航路の学習に入る。

指示 4

今、東京にいるものとします。成田の国際空港です。成田に赤 をつけなさい

地図帳に書き込ませる。

説明 1

今から、「日本航空 421 便」でロンドンへ向け、出発します。22:30 発です。ロンドンまで 17 時間 20 分かかります。コースは、北極周りです。9 月 28 日現在、1 ドル 134 円、ロンドンの天気は雨です。

授業した日の、本当の情報である。次の機関を利用するとよい。

[通貨市況 06—201—2641]

[世界天気 0476—28—5599]

そこで、次の問いを出す。

発問 2

北極周りで、ロンドンへ行こうと思いますが、途中で燃料補給します。どこに着陸すればいいですか。

知っている生徒は、10 人前後であった。アラスカのアンカレジであることを、地図でも確認させた。

次に、日付変更線を越えたら、前の日になることを知らせて、機内サービスのアナウンスを流す。(元ステュワードスの本物版である。)

アナウンス

「皆様、今日も日本航空 421 便、口

ンドン行きを御利用下さりましてありがとうございます。この便は、途中アンカレジを経由して、ロンドンまで参ります。機長は田中、私はパ - サ - の武藤でございます。（以下—省略）

「座席ベルトをお閉め下さい」という声の流れると、皆そのまねをしだす。最高にのっている。

最後に、時差を問題をからめて、到着時間などを算出させる。

後は、このようにして、自由にヨ - ロッパを見学させてもいいし（課題を与える—自己教育力）、教師主導で学習していてもいいと思う。生徒は、ヤル気でいっぱいである。